

平成30年度第1回学校運営協議会議事録

平成30年6月27日校長室

(順不同敬称略)

(出席者) 大阪学院大学：吉川 大阪狭山市公民館：小松 大阪狭山市立南中学校校長：中田
保護者代表：打越 立志館ゼミナール小中学部館長：染川 国際交流センター：豊岡
校長 教頭 事務長 首席：池田、大西 人権教育委員長：森
総務部長：大西 進路部長：小林 保健部長：村田 生徒会部長：船坂 1年学年主任：横田
司会教頭事務局長

[校長挨拶]

・今年度の狭山高校の倍率は1.35倍。入学した生徒は自己実現に頑張ってもらいたい。まずは高校生活を楽しんでもらいたい。また進路実現をするために外部からも知恵をいただきたい。

[会長選出]

会長は吉川さん、副会長は染川さん。

[会長挨拶]

(吉川)・新設校の中で頑張っている学校と認識している。いろいろとアドバイスできればと思っている。

[H30年度学校経営計画について]

(校長)

・学校経営計画の説明(資料あり)

新学習指導要領に則して単なる記憶だけでなく、「思考力」・「判断力」・「表現力」を伸ばしたい。

プロジェクターを使用している教員は多い。

将来の生き方について目的意識を持ってもらいたい。

ビブリオバトル(3年連続大阪府中央大会進出)を含めた読書活動を推進する。

[H29年度大学入試結果]

(小林) 資料あり

・大学の絞り込みで厳しくなっている。何か対策を考えないと駄目だ。

[40周年記念行事について]

(校長)

・来年度迎える。派手な行事はせず、記念誌も発行しない。(ただし50周年時に困らないように10年分はまとめておく) 式典は学校で行う。(文化部や運動部など、手作りでやる。) 周年記念に積み立てている基金を一部活用し教育施設を充実させたい。

[学校情報]

(校長)

先におきた地震で生徒に被害はなかった。南海電車が止まり休校に。一部壁にひびが入っているが大事に至っていない。2日後大雨警報で休校に。今週7時間授業することで授業保証する。

(村田)

他校ではグラウンドに避難していたところもあると聞く。本校でも対応を検討している。防災計画の見直しなど。

(船坂)

クラスマッチを例年1日なのを1日半行った。校内でも賛否両論あったが、生徒の人間的な成長があつてよかった。他校では学校行事が縮小傾向にある中で拡大することはよいことであり行事、勉強、部活とバランスのとれた学校になってもらいたい。

[質疑応答]

(豊岡)

防災マニュアルはあるのか。どのレベルの地震でどんな対応になるのか。

(教頭)

今回の地震は防災防犯マニュアルを作っている最中で起きた。改善が必要。震度4で一号配備(情報収集)5弱で二号配備、6で三号配備(生徒対応など)。府内のどこで起きても府として決められている。

高槻市であった壁の基準違反はない。地震に関する規定はないけど今後は必要になってくるので明文化する。

(吉川)

地震のとき、メーリングリストで安否情報を確認してはどうか。

子どもたちに防災教育が必要。大阪学院は1週間休校になった。

(吉川)

教員の平均年齢が若くなっている。研修体制を学校目標としてやってもらいたい。

(豊岡)

大学入試で関関同立、産近甲龍が減ってきた。なぜ？

(校長)

普段から勉強している生徒が指定校に流れ、大学の絞り込みもあり入学が下がっている。伸び率NO.1を目指し授業改善や補講習を充実させたい。個人的には特進クラス等も考えている。危機意識を持っている。

(染川)

不登校生徒は塾でも増えてきている。行かんでもいいという流れがある。1回駄目になると

環境を変えても厳しい。

(教頭)・時間が参りました。本日は貴重なご意見ありがとうございました。